

# 平成 30 年度 沿岸地域 地域包括ケア研修会開催要領

## 1 目的

団塊世代が後期高齢者になる 2025 年を見据え、各市町村では地域包括ケアシステムの推進、介護保健制度の持続可能性の確保が検討され、住み慣れた地域で暮らし続けるため生活環境整備が急務とされている。

介護予防の視点では、高齢者の生活機能の維持向上に向け、リハビリテーション理念を踏まえ、「心身機能」「活動」「参加」のそれぞれの要素にバランスよくアプローチするために、各市町村において住民主体の通いの場が運営されている。

このようなことから、通いの場のさらなる充実はもとより、リハビリテーション専門職との連携強化を図るため本研修会を開催する。

## 2 主催

岩手県・公益財団法人いきいき岩手支援財団

## 3 対象者

市町村地域包括ケア推進担当、地域包括支援センター、広域振興局保健福祉担当、社会福祉協議会、指定居宅介護支援事業所、居宅・施設介護サービス事業所、地域密着型介護サービス事業所、病院等の地域連携担当職員、いわてリハビリテーションセンター、地域リハビリテーション広域支援センター、県理学療法士会、県作業療法士会、県言語聴覚士会の会員等

## 4 研修日程、会場及び定員（別添地図参照）

### (1) 大船渡会場

ア 日時：平成 31 年 3 月 18 日（月）13：00～16：00（受付 12：30～）

イ 会場：大船渡市 キャッセン大船渡 コミュニティスペース

（〒022-0002 大船渡市大船渡町字野々田 10-3 電話：0192-22-9710）

ウ 定員：50 名（先着順）

### (2) 宮古会場

ア 日時：平成 31 年 3 月 19 日（火）13：00～16：00（受付 12：30～）

イ 会場：宮古市 シートピアなあと研修ホール（〒027-0004 宮古市臨港通 1-20 電話：0193-71-3100）

ウ 定員：50 名（先着順）

## 5 内容及び講師

・テーマ：『これからの介護予防事業の展開と多職種連携 ～リハビリテーション領域から考える連携～』（仮題）

・講師：一般社団法人日本作業療法士協会 プロジェクトコーディネーター 小林 毅 氏

（前厚生労働省老健局振興課 福祉用具・住宅改修指導官、介護ロボット開発普及推進官）

## 6 受講証明書の交付

本研修全ての時間の受講者には、受講証明書を発行しますので、所定の申込書には氏名を丁寧に記入願います。（本年度最後の当財団が開催する主任介護支援専門員法定外該当研修です。）

## 7 申込み方法

別紙申込書により、3月11日（月）までに県高齢者総合支援センターに FAX（019-625-7494）で申し込み願います。（先着順）

# 平成30年度 沿岸地域 地域包括ケア研修会

FAX送信先 **019-625-7494**

岩手県高齢者総合支援センター 貴田 あて

平成31年 月 日

受講申込 (どちらかに○)	3月18日(月) 大船渡会場	3月19日(火) 宮古会場
市町村名		
所属		
職種		
氏名		
電話番号		
FAX番号		
その他		

※ 平成31年3月11日(月)申込締切

※ 申込書に記入いただいた個人情報は、研修の運営及び受講証明書作成のみで、使用させていただきます。

※ 特に氏名について、丁寧に記入をお願いします。